

東京のまちづくり活動トピックス



今回は、4つの自治体別まちづくり活動を紹介します。併せて、今年度の活動テーマである生活困窮者支援の取り組みとして初めて実施した「都内フードバンク団体と生協との交流会」についても報告します。

北区まちづくり 生協と地域をつなぐ『タウンミーティング』 参加人数53名 (8生協41名・行政2名・社協5名・4活動団体5名)

北区まちづくりが地域の一人となり、行政や他団体との横のつながりを創っていかたいというメンバーの声から、実現に向け動き出した「北区タウンミーティング」。一年間協議を重ね、2月16日(水)にオンラインで開催しました。

第1回のテーマは、2021年度まちづくり活動の重点テーマの「生活困窮者支援」。当日は、行政から生活支援課 高橋伸さん、子ども未来課 杉田夏木さん、また北区社会福祉協議会からは、くらしとしごと相談センター 上田文子さん、さらに北区子ども食堂ネットワークからは坪井美和さん、我妻澄江さんと、多方面の方々から地域を支える仕組みや制度、取り組み内容などについてご報告いただきました。後半は、参加団体とまちづくりメンバー、北区で活動する生協組合員がグループに分かれて交流しました。長引くコロナ禍でのくらしの現状と自立に向けた支援の取り組みを学んだことで、今後生協としてまた個人として、何を考え、どう行動していくのかを考える機会となりました。



高橋さん 上田さん 杉田さん 坪井さん 我妻さん

コープみらい・パルシステム東京・北東京生活クラブ生協・東都生協・東京はくと医療生協・東京ふれあい医療生協・北区社会福祉協議会

杉並区まちづくり

Part1, Part2のシリーズで学習会「杉並区社協を知る」

コープみらい・パルシステム東京・東都生協・北東京生活クラブ生協・東京西部保健生協

今地域で起こっていることや、どのような方が困っていて、その方にどのような支援が行われているのかを知ることは、まちづくり活動を取り組むうえでとても大切です。そこで、地域住民の暮らしに密接に関わっている社会福祉協議会のお話を聴こうということになりました。

昨年12月21日(火)のPart1では、杉並区社会福祉協議会地域支援課長 中島篤さんから、地域の人が主体となった地域づくりのためのコーディネートの役割が大きく、たいへんご苦労があることを学びました。



中島篤さん

2月17日(木)のPart2では、くらしのサポートステーション相談機関連携推進員 千葉萌さんに、自立支援に向けた取り組みについて、仕組みと普段相談に訪れる区民の相談窓口での事例を交えたお話をいただきました。今後も情報交換や交流を重ね、生協と社協相互に地域のために協力し合える関係を強めていきます。



千葉萌さん



八王子市まちづくり

『認知症と疑われる方への対応を学ぶ学習会』を開催しました

1月27日(木)、八王子保健生協「八王子市高齢者あんしん相談センター高尾(地域包括支援センター)」の斉藤健一さんを講師にお招きし、お話を伺いました。

宅配の現場で“たくさん注文があったが、翌週「頼んでいない物が届いた」と連絡がある”といった事例があった場合は、地域の包括支援センターに連絡し共有することで、地域での見守りの広がりにつながると教えていただきました。

また、認知症の方への対応でいちばん大切なことは、認知症の方のゆるやかな世界を理解すること、接し方のヒントとして“近い距離から同じ高さの目線できちんと見つめる”など、高齢の方とのコミュニケーションについて教えていただきました。

参加者からは「この学びを事業や活動で活かしていきたい」などの感想が寄せられました。



講師：斉藤健一さん

コープみらい・パルシステム東京・東都生協・自然派くらぶ生協・八王子保健生協

東久留米市まちづくり 消費者行政懇談からのつながりで、出前講座を開催！

2月1日(火)、東久留米市消費者センター「消費者被害防止」の出前講座をオンラインで開催しました。講師の消費者センター相談員さんから、消費者センターが行う相談業務、情報収集の役割の説明や、昨今の特徴的な相談事例、東久留米市内で起きている事例などのお話と、対処法を教えてくださいました。

参加者からは、「被害にあってからでは遅いので参加してよかった」「年間1000件もの相談があるとは大変だと思った」「水回りトラブルには安心して相談できる窓口があるとわかった」などの感想がありました。

＜被害の相談はー 消費者ホットライン ☎188(いやや)＞

＜水回りの相談はー 排水なんでも相談所 総合設備メンテナンスセンター＞



資料「くらしの豆知識」



水回り優良協力店シール ↑

コープみらい・パルシステム東京・東都生協・西都保健生協

報告 都内フードバンク団体と生協の交流会 緩やかなネットワークを目指して！

都内のフードバンク団体や社会福祉協議会、そして生協をはじめとする協同組合による交流会を、2月1日(火)にオンラインで開催しました。フードバンクいたばしの藤村行一さんの基調講演の後、フードバンク目黒の平瀬栄治さん、練馬あったかフードバンクの高阪由紀江さん、日野市社会福祉協議会の宮崎雅也さんから、それぞれの活動についてお話をいただきました。また、5つの地域生協(コープみらい・パルシステム東京・東都生協・生活クラブ東京・自然派くらぶ生協)からは、それぞれが取り組んでいる支援活動を紹介していただきました。

今後ともつながりを広げ、関係を深めながらネットワークづくりをすすめていきます。



藤村さん



平瀬さん 高阪さん 宮崎さん

主催：東京都生協連

当日67名(フードバンク関係18団体社会福祉協議会・ボランティアセンター11団体 8生協関係27名、協同組合間連携関係団体2名、その他2名) / 後日動画視聴希望16名